

## 令和4年度 国語科 「国語総合研究Ⅱ」 シラバス

単位数	3単位	学科・学年・学級	理数科 3年H組
教科書	高等学校現代文B(三省堂) 新精選古典B 古文編・漢文編(明治書院)	副教材等	完全マスター古典文法(第一学習社)、精選漢文(尚文出版)、Look@古文単語337(京都書房)、新訂総合国語便覧(第一学習社)、日本文学史必携(第一学習社)、改訂版共通テスト対策古典完答22(尚文出版)

## 1 学習の到達目標

漢文、古文、近代以降の様々な文章を読み解く力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、積極的に発表し、進んで読書することによって人生を豊かにする態度を育てる。

## 2 学習の計画

月	単 元 名	学習項目	主な学習内容や学習活動	主な評価の材料
4	構成・展開・要旨を的確に捉える	現代文・評論 ・「なぜ」に答えられない科学	・筆者の思考を読み取って、身近な「科学」について考える。	・筆者の説く「科学」を理解するとともに、「神」とのかかわりを考えようとしている。 (行動の分析)
	随筆を読み味わう	古文・随筆 「枕草子」 ・二月つごもり頃に	・平安貴族のやりとりに注目し、清少納言の心情の変化を読み取る。	・登場人物の行動や心情を読み取ろうとしている。 (行動の観察)
5	構成・展開を確認する	漢文・小説 「搜神記」 ・死友	・登場人物の心情を追い、当時の中国の友人観、死生観について考察する。	・話のおもしろさを味わうと共に、作品が成立した時代背景について理解を深めようとしている。 (行動の観察)
	現代社会を捉え直す	現代文・評論 「ある「共生」の経験から」	・論の展開にそって、筆者の主張をまとめさせ、事例について話し合わせる。	・抑留という極限状態におかれた人間の状態を理解しようとしている。 (記述の分析)
6	歴史上の人物の心情を、歌や詩を通して読み取る	古文・物語 「大鏡」 ・道真の左遷	・登場人物の心情を読み取るとともに、歌や漢詩を理解し、物語の展開を読み味わう。	・物語の展開を理解し、登場人物の心情を読み取ろうとしている。 (行動の観察)
	登場人物の心情を的確に読み取る	漢文・史伝 「三国志」 ・三顧の礼	・「三国志」の構成や概要を把握する。重要な句形を確認しつつ、人物の関係や心情を読み取り、漢文独特の表現の面白さを理解する。	・歴史物語に関心を持ち、登場人物の言動や心理を的確に読み取っている。(行動の分析)
8	登場人物の心の動きを正確に読み取る	現代文・小説 「美神」	・物語世界を立ち上げる小説の仕組みについて考えることを通して、小説を読む面白さを理解する。	・物語の展開と、それに即した登場人物の心理の変化を理解する。 (行動の分析)
	筆者の心情を読み取る	古文 日記「蜻蛉日記」 ・町の小路の女  評論「無名抄」 ・おもて歌のこと	・作者の生活や心情を読み取るとともに、当時の社会制度や平安女流日記文学の特徴を理解する。 ・評論を通して筆者の和歌への思いを読み解く。	・平安女流日記文学の特徴を理解しようとし、また、評論において、和歌に込められた情景を読み取ろうとしている。(行動の観察)
				※定期考査や小テストの結果、授業中の発表や提出物の状態を総合的に評価する。

月	単 元 名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
10	諸子の主張とその論じ方を捉える	漢文・思想 「孟子」「荀子」 「老子」等 ・性善・性悪 ・大道廃有仁義等	・諸子百家の概略を理解する。老荘思想を中心に、中国古代思想の多様性や独創性に触れ、人間や社会の在り方について考えを深める。	・儒家思想を中心に人間や社会の在り方についての考えを深めている。 (行動の分析)
11	中世文学と現在の文学の関係性について考える	現代文・評論 「無常ということ」	・論の展開にそって、筆者の主張をまとめる。	・希有な評論家の難解な文章について、的確に捉えてまとめている。 (記述の分析)
	逆境での人のあり方を考える	古文・物語 「源氏物語」 ・心づくしの秋風□	・情景の描写と重ねて主人公の心情が描かれていく叙述の特徴を読み取る。	・内容を踏まえて登場人物の心情を理解し、自身の考え方を深めようとしている。(行動の観察)
12	人間の生き方やあり方を考える	漢文・史伝 「史記」 ・廉頗・藺相如 ・荊軻	・登場人物の行動を追い、その心情を理解する。	・簡潔な表現に注目しながら、内容を的確に読み取っている。 (行動の分析)
1	情景描写を的確に捉え、表現を味わう	現代文・小説 「檸檬」	・大正末期以来知識人青年が抱えた時代的な不安と響き合う「憂鬱」を読み取る。 ・独特な感覚表現や比喩・形容の仕方とその表現効果について考える。	・独特な感覚表現や、比喩表現などに気づき表現効果について理解している。 (行動の分析)
2	近代の評論を読み、問題点をつかむ	現代文・評論 「現代日本の開化」	・近代日本と現代の日本を比較し、西洋文化がどのような影響を及ぼしたのか、考えを深める。	・漱石の述べる「開化」とはどのようなことかを正確に読み取ろうとしている。(行動の観察)  ※定期考査や小テストの結果、授業中の発表や提出物の状態を総合的に評価する。

### 3 評価の観点

関心、意欲、態度	古文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古文についての理解や関心を深めようとしている。
話す、聞く能力	話題について様々な角度から検討して自分の考えをもち、根拠を明確にするなど論理の構成や展開を工夫して意見を述べている。
書く能力	相手や目的、意図に応じた適切な表現の仕方によって、自分の考えを文章にまとめ、深めている。
読む能力	古文の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察している。
知識、理解	伝統的な言語文化及び古文に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解している。

### 4 評価の方法

「関心、意欲、態度」、「話す、聞く能力」、「書く能力」、「読む能力」、「知識、理解」の5観点から、評価規準に従い、定期考査・課題テストの結果、アウトプットの仕方、提出物の在り方、授業中の姿勢などを鑑み、総合的に評価する。
--

### 5 担当者からのメッセージ (確かな学力をつけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守ってほしい事項など)

<p>現代文は、教えられた内容を記憶する科目ではなく、自分の人生を切り開くため、みずから文章を読解し、考え、表現する能力を訓練する科目です。したがって、受身の学習ではなく、積極的な学習が要望されます。また、他の人の発表中に内職するなどは許されません。</p> <p>古典に関しては、「温故知新」という言葉があるように、現代を知るには昔を知り、自分に還元させることが重要です。『古典』を単なる「読み物」として捉えるのではなく、自分の問題として受け止め、何かを学び取っていく態度を養ってください。</p>
--